

年間授業計画 新様式

高等学校 令和5年度（1学年用）教科 外国語 科目 英語コミュニケーションⅠ

教 科： 0 科 目： 英語コミュニケーションI 単位数： 3 单位

対象学年組：第 1 学年 A 組～ D 組

教科担当者：（A組：武田） （B組：坪野） （C組：武田） （D組：坪野）

使用教科書：（東京書籍 Power On English Communication I）

使用教科書：《英語》Power on English 教科書 ⑨

【知識及び技能】言語や文化に対する理解を深めるための知識や言語能力を養う

【知識及び技能】 言語や文化に対する理解を深めための知識や言語能力を養う。

【思考力、判断力、表現力等】 言語や文

【学びに向かう力、人間性等】 言語や文化に対する知識を用いて、積極的にコミュニケーション

## 科目「英語コミュニケーション」の目標:

### 【知識及び技能】

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】
「知識」 各課で学習する文法・語法・語彙 構	必要な情報や話題手・書き手の章図 概要や要

知識及び技能	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
【知識】各課で学習する文法・語法・語彙・構文、背景知識を理解している。	必要な情報や話す・書き手の意図、概要や要点を目的に応じて捉えたり、基本的な語句や文を用いて、情報や自分の考えなどを論理性に注意して話したり書いたりして伝えている。	必要な情報や話す・書き手の意図、概要や要点を目的に応じて捉えたり、基本的な語句や文を用いて、情報や自分の考えなどを論理性に注意して話したり書いたりして伝えようとしている。
【技能】各課で学習する文法・語法・語彙・構文、背景知識の理解を基に、必要な情報や話す・書き手の意図、概要や要点を目的に応じて捉えたり、基本的な語句や文を用いて、情報や自分の考えなどを論理性に注意して話したり書いたりして伝える技能を身につけている。		

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	領域		評価規準	知	思	態	配当時数
			聞	読 や 書					
A. 単元【知識及び技能】	【動詞と形容詞】動詞と用いた文の形・意味・用法を理解させる。 過去と現在の日本の観光の状況について、動詞の現在形・過去形、進行形、助動詞+動詞の形態などの理解を基に、概要や要点を目的に捉えたり、自分の住んでいる地域の魅力について、基本的な語句や文を使って、情報や自分の考えなどを論理性に注意して話したり書いたり伝えたりする。 【思考力・判断力・表現力等】過去と現在の日本の観光の状況について知り、情報や自分の考えをまとめるために、日本の観光について話されるスピーカーや対話から、必要な情報を開き取り、話し手の意図、概要や要点を把握させること。	【題材内容】Lesson 1 外国人からの観光客人気の体験型ツーリズムを紹介するALTの話 【言葉材料】動詞の現在形・過去形、進行形、助動詞+動詞の形態 【言語の働き】質問する、説明する、発表する ・一人1台端末の活用 等	○ ○ ○	○ ○ ○	【知識及び技能】適切な動詞の形態を用いた文の形、意味、用法の理解。 過去と現在の日本の観光の状況について、動詞の現在形・過去形、進行形、助動詞+動詞の形態などの理解を基に、必要な情報や話題手・書き手・書き手の意図、概要や要点を目的に捉えたり、自分の住んでいる地域の魅力について、基本的な語句や文を用いて、情報や自分の考えなどを論理性に注意して話したり書いたりして伝える技能。 【思考力・判断力・表現力等】過去と現在の日本の観光の状況について知り、情報や自分の考えをまとめるために、日本の観光について話されるスピーカーや対話から、必要な情報を開き取り、話し手の意図、概要や要点を把握している。	○ ○ ○	10		
定期考査			○ ○	○		○ ○	1		
B. 単元【知識及び技能】	受け身、現在完了形、現在完了進行形を用いた文の形、意味、用法を理解させる。 光る生き物やその光が医療研究に利用されたりすることについて、必要な情報、話し手・書き手の意図、概要や要点を捉えたり、聞いたり読み込んだりすることを活用しながら、光る生き物について、情報や自分の考えなどを論理性に注意して話したり書いたりして伝える技能を身につける。	【題材内容】Lesson 2 生き物が光る理由や、その光が医療研究に利用されていることに関する生徒による発表。 【言葉材料】受け身、現在完了形、現在完了進行形 【言語の働き】質問する、説明する、理由を述べる、発表する ・一人1台端末の活用 等	○ ○ ○	○ ○ ○	【知識及び技能】受け身、現在完了形、現在完了進行形を用いた文の形、意味、用法を理解している。光る生き物やその光が医療研究に利用されていることについて、受け身や現在完了形で必要な情報、話し手・書き手の意図、概要や要点を目的に捉えたり、光る生き物について、基本的な語句や文を用いて、情報や自分の考えなどを論理性に注意して話したり書いたりして伝える技能を身につけている。 【思考力・判断力・表現力等】光る生き物やその光が医療研究に利用されていることについて、必要な情報、話し手・書き手の意図、概要や要点を捉えたり、聞いたり読み込んだりすることを活用しながら、光る生き物について情報や自分の考えなどを論理性に注意して話したり書いたりして伝える。	○ ○ ○	11		
1 学 期	【学びに向かう力・人間性等】 光る生き物やその光が医療研究に利用されたりすることについて、必要な情報、話し手・書き手の意図、概要や要点を捉えたり、聞いたり読み込んだりすることを活用しながら、光る生き物について情報や自分の考えなどを論理性に注意して話したり書いたりして伝える。	【学びに向かう力・人間性等】 光る生き物やその光が医療研究に利用されたりすることについて、必要な情報、話し手・書き手の意図、概要や要点を捉えたり、聞いたり読み込んだりすることを活用しながら、光る生き物について情報や自分の考え方などを論理性に注意して話したり書いたりして伝える。	○ ○ ○ ○ ○	○ ○ ○ ○ ○	【学びに向かう力・人間性等】 光る生き物やその光が医療研究に利用されたりすることについて、必要な情報、話し手・書き手の意図、概要や要点を捉えようとしたり、聞いたり読み込んだりすることを活用しながら、光る生き物について情報や自分の考え方などを論理性に注意して話したり書いたりして伝える。	○ ○ ○ ○ ○	11		
C. 単元【知識及び技能】	【動詞名詞】動詞名詞、不定詞、S+V+O [that節] を用いた文の形、意味・用法を理解させる。 【技術】野口選手や好きなスポーツ選手について、動詞の現在形・過去形の原形などの理解を基に、必要な情報や話し手・書き手の意図、概要や要点を目的に捉えたり、自分で友達の好きなスポーツ選手について、基本的な語句や文を使って、情報や自分の考え方などを論理性に注意して話したり書いたりして伝える技能を身につける。	【題材内容】Lesson 3 スポーツクラマーである野口選手のインスピュー 【言葉材料】動詞名詞、不定詞、S+V+O [that節] 【言語の働き】質問する、説明する、理由を述べる、助言する、紹介する、発表する ・一人1台端末の活用 等	○ ○ ○ ○ ○	○ ○ ○ ○ ○	【知識及び技能】動名詞、不定詞、S+V+O [that節] を用いた文の形、意味・用法を理解している。 【技能】野口選手や好きなスポーツ選手について、動詞の現在形・過去形、進行形、助動詞+動詞の形態などの理解を基に、必要な情報や話し手・書き手の意図、概要や要点を捉えようとしたり、聞いたり読み込んだりすることを活用しながら、自分で友達の好きなスポーツ選手について、基本的な語句や文を使って、情報や自分の考え方などを論理性に注意して話したり書いたりして伝える。	○ ○ ○ ○ ○	13		
定期考査			○ ○	○		○ ○	1		



